

# 立ち退きからの保護を受けるための経済的困窮の宣誓

このフォームは、手渡し、第1種郵便による郵送、またはフォームの写しや画像をEメールやテキストメッセージで家主や地主に提出することができます。

私、(賃借人の氏名) \_\_\_\_\_ は(住所)の賃借人です:

私は、2020年3月16日以降、新型コロナウイルスによる影響に伴う以下のいずれかを理由に、賃貸借契約に基づく自らの債務を履行することができません:

- 世帯収入の喪失
- 仕事または賃金の喪失
- 医療費の増大
- 育児、または障がい者や高齢、ケガ、病気の人々の看護や介護の負担増
- 育児、または障がい者や高齢、ケガ、病気の人々の看護や介護の出費増
- 自身の所得減少や出費増加につながるその他の状況

2020年3月16日時点または以降に自身が受領してきた失業保険、パンデミック失業保険給付およびその他の公的支援を含む公的扶助では、自身の所得喪失や出費増加を完全に補填することはできません。

私には滞納している家賃があり、それを2022年2月28日までに支払わなければならないことを理解しています。

私は、自身が賃貸借契約に基づいて負うその他の債務を履行する必要があることを理解しています。

私はここに、上記の声明が私の知識と信念の限りにおいて真実であることを誓います。私は、これらの声明が裁判での証拠として用意されていること、ならびに自身が、偽証した際には、偽証罪によって罰せられる対象になることを理解しています。

\_\_\_\_\_ 日付

\_\_\_\_\_ 賃借人の署名(1人のみ)

\_\_\_\_\_ 氏名(活字体)